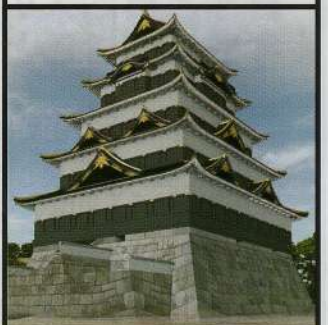


# 江戸城かわら版

## 認定NPO法人江戸城天守を再建する会

令和6年10月10日



### CONTENTS

- 11 10 8 7 6 5 4 2 1 1
- 「親子で学ぶ江戸城」今夏も開催
- 江戸城模型クラウドファンディング実施
- 二〇周年記念アンケート「会員のお考え」
- 夏季全体会に多数参加／「協力のお願い」
- 全国お城物語（広島城・高松城）
- 江戸文化サロン「文化芸能」①落語会
- 黒田涼「江戸東京の災害遺跡をたどる」⑤
- 三浦正幸「名城の天守」②宇和島城天守
- 竹下大学「江戸時代の果物」①開国前後
- 会員のひろば／事務局からのお知らせ

## 新定番企画「親子で学ぶ江戸城」今夏も開催

当日九月二日は雨の予報でしたが、残暑厳しいながらも何とか天気恵まれました。

当企画は昨年からスタートしました親子で参加するための定番企画として、千代田区観光協会の後援の元実施。当会の「歴史ガイド」二名とサポーター二名が、五組一名（子ども四名）の参加者（五家族）を招いて皇居東御苑のガイドツアーを堪能しました。

午前10時に皇居東御苑の大手門前に集合し、大手門→三之門跡→中之門跡→中雀門跡→富士見櫓→多聞櫓→天守復元模型→本丸休憩所（休憩・水分補給）→展望台→天守台→北桔橋門→平川門→如水会館（昼食・講演会）と、二時間半ほどかけて散策しました。今回は参加者全員に一つのグループとして、行動してもらいました。参加した子供たち（小学生）は

大の歴史好きでした。中には大人顔負けの知識があるお子さんもいました。何組かの家族に感想をうかがったところ、「楽しい時間でした」というお言葉が返ってきました。昨夏に続く二回目も好評でした。

昼食後、ガイドも務めた塚本一夫理事（日本城郭検定一級、江戸文化歴史検定一級）が本日のまとめ講演とクイズ出題を行って、締めくくりました。



富士見櫓前で



平川門を背景に

理事 近藤一郎

## クラウドファンディング 一〇月三二日まで支援募集中

秋になりますと、毎年一月中旬旬に横浜で開催される「お城EXPO」に出展する当会ブースの目玉企画を検討します。実は今年の出展のために昨年からいくつか準備しておりました。「江戸城天守軸組模型」のお披露目がそのひとつです。

只今、寛永度江戸城天守を木造

で築城することをめざす運動を一目で示すシンボルを作っておりま。それが柱と梁の構成を外から見えるようにした天守の軸組模型です。中央工学校（東京都北区）の建築倶楽部に制作を依頼しております。

そのためにはアクリル製の専用ケースを準備することが必要です。先月からケース制作費等のクラウドファンディングにトライ中です。一〇月三二日に終了します。それまでに会員の皆様のお知り合いへ広めていただければ幸いです。検索窓に「江戸城軸組模型」と入力すれば当プロジェクトへ移動します。

## 江戸城天守軸組模型



江戸城天守軸組模型がここまでできました。

クラファンへ移動



秋季号

# 20周年記念アンケート「会員はこう考えている」

加入歴の長い会員の強固な願いに支えられて今日までやって来ました

## 会員アンケートを行った理由

平成16(2004)年12月11日、任意団体「江戸城天守を目指す会」が設立されました。当会は本年、任意団体設立から20周年を迎えます。この2年後の3月に東京都の認証を得てNPO法人に衣替えをしました。そして平成25(2013)年7月、「江戸城再建を目指す会」を「江戸城天守を再建する会」に名称変更しました。

会員アンケートを行ったのは、当会を発足から知って

おられる会員の声を保存しなかったからです。会員歴の長さを元に回答を整理しなかったため、会員継続年数を自己申告していただきました。

まず、メールアドレスを登録している方々へ、9月2日にEメールでアンケートをお送りしました。およそ600人(全会員のほぼ半数)のメールアドレスを把握していることが、緊急アンケートを可能にしました。メール未登録の方には、かわら版にアンケート用紙を同封して、当企画に加わっていただく予定です。

## 天守の築城の希望時期は？ 死ぬまでに見たい？

まず全員に「江戸城天守築城はいつ頃までに実現してほしいですか」と訊きました。([表] 築城実現希望時期を参照)

回答を時期の早い順に並べますと急に「2030年」で立ち上がりました。「できるだけ早期」というお答も比較的多いので、それとの気持ちのつながりを感じます。

次に「2040年」には、日本橋エリアの首都高が地下に潜る時期にそろえて実現させる希望を持つ方が含まれているかもしれません。「2050年」には「自分が死ぬまでに」という意識が働いたのかもしれません。

## 築城実現希望時間

|         | 回答数 |
|---------|-----|
| できるだけ早期 | 5   |
| 3年後     | 1   |
| 5年以内    | 1   |
| 2030年   | 7   |
| 10年以内   | 4   |
| 10年後    | 5   |
| 2040年   | 4   |
| 2050年   | 5   |
| 未記入/なし  | 6   |
| 合計      | 38  |

## 会員の継続理由は？ 日本と日本人のために 今やるべきことは天守築城

「およそ10年以上会員を継続している方」に「長く会員を継続した理由」を訊ねたところ、23名から回答をいただきました。([表] 会員を継続した理由を参照)

やはり、会員の皆様の想いが強く、必要なことからあきらめなければ実現するという信念を感じる回答が並びました。20年間、江戸城築城に対する想いを受け止められる団体が他に出て来なかったことも会員をつなぎとめた要因だったようです。

## 会員を継続した理由

|                         | 回答数 |
|-------------------------|-----|
| 若い頃からの夢なので/必ず再建できると思うので | 2   |
| 一日でも早く天守閣を実現したいから       | 1   |
| 入会時から時間がかかることを承知していたので  | 1   |
| 趣旨に賛同/是非実現させたい/共感と使命感から | 3   |
| 簡単に実現できないことがわかっているから    | 1   |
| 江戸東京のシンボルとなる建築物の雄姿を見たい  | 2   |
| 木造建築の素晴らしさを江戸城天守で再現したい  | 1   |
| 日本のよりよい未来が始まる/国民が幸せになる  | 2   |
| 江戸城天守幸せになる再建活動が他にないから   | 1   |
| 同じ夢を見る同志を集めたいから         | 1   |
| 先輩会員に頼まれて入会して以来継続している   | 4   |
| 無記入/なんとなく               | 4   |
| 合計                      | 23  |



# 当会主催の活動やイベントに、参加者が多いことが強み

**当会では、  
会員それぞれの興味に対応できる、  
さまざまな活動を行っています。  
それらに参加したことがありますか？**

署名、講演会／勉強会、散策ツアー、江戸文化サロン、名城巡り、落語会、・・・など、当会は会員に参加してほ

しい活動・イベントを数多く持っています。

●アンケートで当会の活動への参加経験を訊いたところ、38名中26名(68パーセント)の方が「あり」と答えました。

うち18名は親しいお仲間ができたそうです。

会員歴の長い方は、高い比率でいろいろなイベントに参加しています。イベントに参加するために会員を続けてくれている面もあるのでしょう。

## アンケート回答者のプロフィール

回答者のプロフィールは以下の通りです。約6パーセントの方から返信をいただきました。

- 回答者数 (38名・うち女性2名)
- 回答者年齢 (最年長91歳、最年少41歳、平均74歳)

うち、23名(60パーセント)が会員歴8年以上の方でした。長い方ほどメールアドレスを補足している割合は上がる傾向があることを差し引いても、会員歴が長い方がアンケート協力に対して意識が高かったと言えると思います。なお、回答者の平均年齢が74歳でしたが、これも若干高めになっているのでしょう。

## 長期会員ならではのご意見・ご提言

現在の会の活動状況を見ますと、以前では考えられない様な活発な会になっていると思います。新しい会員の皆様には、すぐの成果でなく諦めずにこの会を継続し続ける事が我々の志を実現できると考えてください。(20年目・男性会員)

役員をやめて久しぶりに、今春、皇居東御苑を訪ねてみた。来苑者の95%くらいが外国人だったことに驚愕。彼らに日本近世の江戸時代に、嘗てこのような天守が屹然と建っていて、260年にわたり戦争のない平和な時代があったのだという歴史を、日本国民として自慢したいものだ。そんな時代がなぜ実現できたのか？それは政治が安定し、庶民が貧しいながらも日常の生活を楽しみ、隣人たちと仲良く暮らすことができたから。争いの中にある全世界の人々に、天守再建を通してその答えをアピールできたら素晴らしい。(19年目・男性会員)

入会したとき、再建に必要な工程表が無く、必要な手続きや建設法規、設計、施工、資材、消防法等々問題が山積みなのに、ここが手付かずのままで、東京オリンピックまでに再建するとの意気込みだけが感じられました。

そして最大の難関、そして最初にクリアしなければ実現困難な問題が皇居内の土台の上に建てなければならない事！ここは技術的には解決できません。政界の力が必要です。(18年目・男性会員)

会員の声や、署名された一般の方々の再建への想いを、もっと載せるようにした方がよいと思います。男女年齢を問わず、特に学生さん等若い方々の声を。(13年目・男性会員)

江戸城天守を復元したとしても、がらんだりの建物に550億円の社会投資を認めることに賛同は得られない、と思う。問題は江戸城天守を何を目的とする建物にするかである。今、自然災害の頻発する日本に見当たらない施設は、災害の歴史記録・対策研究・再発防止を展示・広報する博物館である。江戸東京博物館では、昭和までで終わっている。

また、皇居東御苑に、皇室の活動(防災祈念・被災地巡行など)を知らしめるための施策を建てることは皇室の望むところであろう。その他、自衛隊の防災活動記録も必要なものであろう。もちろん、外見が江戸城天守であることは必要だが木造建築には拘らない。(10年目・男性会員)

来日している膨大な数の観光客に向けて情報提供しているでしょうか。たとえば六義園や浜離宮、そして江戸東京博物館などをご案内して、それらツアーを通じて江戸時代とその文化に興味をもついただき、最後に皇居東御苑にご案内してそれらの文化の頂点としての江戸城を再建したいという我々の思いを理解していただく。

そしてその活動をマスメディアにもっと露出して欲しいです。

(4年目・男性会員)



# 2024年7月6日(土)開催夏季全体会に44名参加



組織運営委員会が開く最大の勉強会として、全会員を対象とする「拡大」推進リーダー会議を、伊場仙セミナー（日本橋）にて実施しました。お陰をもちまして昨年夏（34名）を上回る規模（44名）で開催することができました。ありがとうございました。

【内容】14:00 開講挨拶：島田理事長／14:15 各委員会より（寺村副理事長、田中副理事長、木川専務理事、ほかより）／16:30 懇親会、太田会長乾杯御発声）  
 【次回予定】冬季全体会を来年1月11日（土）同会場で開催する予定です。

## ご協力をお願い

### 10月～12月の請願署名実施イベント

当会では今期署名1万筆を衆参それぞれの目標として設定しています。私たち一人ひとりがそれを分担しないとこの船は沈んでしまいます。現在の活動を後で振り返ると、今が一番大変な時と思うことでしょう。今は忍の一字で頑張りましょう。

◇**大手門前でチラシ配布**（10月12日と19日、11月2日と16日）（いずれも10:00～12:00）

・この1年間に入会された方にとっては天守再建活動のデビュー・イベントです。

◇**東京ホームタウンプロジェクト**（10月17日）13:30～15:30

・東京都福祉局が実施する東御苑散策です。

◇**神田古本まつり**（10月25日～11月4日）（10:00～18:00）

・高山理事のご尽力の元、神保町のど真ん中で請願署名活動に11日間取り組みます。

◇**カレーグランプリ**（11月1～2日）

◇**ジョイフル三の輪商店街**（11月10日）

・三の輪銀座商店街振興組合（南千住1-19-1）の高木理事のバックアップ。

◇**岩本町・東神田ファミリーバザール**（11月30日～12月1日、12月7～8日）

◇**世田谷ポロ市**（12月15～16日、1月15～16日）

・初参加です。特に世田谷区にお住いの会員の方々のご協力をお願いします。

◇**お城 EXPO 2024**（12月21～22日）

・横浜開催。江戸城天守軸組模型を出展予定。第二代江戸城アンバサダーがデビュー。

飲酒は20歳になってから。お酒はおいしく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。神戸・灘 菊正宗酒造株式会社



手仕事でなければ、  
決まらない味がある。



# 全国お城物語

## オンライン講演会

### 広島城(広島県広島市)

七月二日(日)開催  
 講師・大橋啓一 広島城天守閣の木造復元を実現する会 会長  
 講師・平岡優一 同会顧問、広島市市議会議員

広島城に関わるこちらの市民団体に登場いただくのは三年ぶり二度目です。

広島城はそれまで現存していた天守が昭和二〇年、原子爆弾の衝撃波によって倒壊しました。その後昭和三三年に再建されましたが、それから六〇年以上経過して鉄筋コンクリートの寿命に達したため、市をあげて木造再建の道を検討しています。

一方、その動きを盛り上げるために、市民団体が七月から八月にかけて広島城を築いた毛利輝元(元就の孫)の銅像建立(城内)をめざしたクラウドファンディングを実施しました。その期間中に関東圏からも応援の声を上げるためにオンラインセミナーに登壇いただいた次第です。  
 八月三〇日に締め切られた時点で、目標の一千万円を大きく上回

る一三〇〇万円を越える寄付が集まりました。来年の輝元公没後四〇〇年の年にこの資金を使って銅像を建立する予定とあります。



広島城天守木造再建の機運を盛り上げるクラウドファンディング成功

### 高松城(香川県高松市)

九月八日(日)開催  
 講師・大嶋 和則  
 高松市創造都市推進局文化財課

二〇二二年七月、史跡高松城跡

に桜御門が復元され一般公開が始まりました。昭和二〇年七月の高松空襲で焼失するまで現存していたので、七七年ぶりの堂々開門となりました。

三の丸にある被雲閣という藩主のための御殿の正門に位置付けられ、常時、桜をあしらった幔幕(まなまく)が掛けられていたという、高松城を代表する櫓門です。

桜御門を再現することに関しては、文化庁による歴史的建造物の復元基準の見直し(二〇二〇年)以前の「復元」として認められたものです。何度も設計案を練り直した結果、二〇一七年に復元許可を得ました。

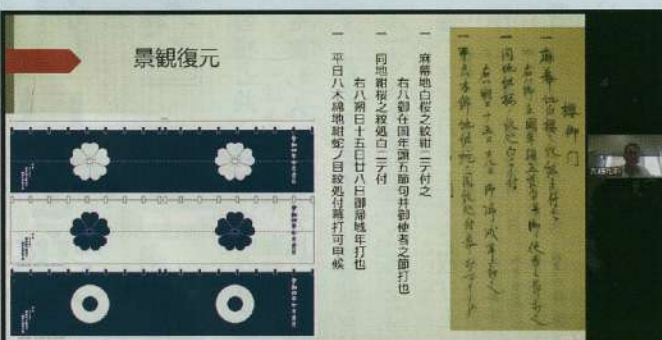
復元を進めていく上でいくつかの難題が出てきました。古写真は残っていたものの、指図(設計図)や調査図面、模型等が残されていなかったからです。また、空襲で被熱を受けた石垣や礎石などの遺構の保存に対して悪影響を及ぼさないよう、十分配慮する必要があります。

また、高松城では天守の再現にも取り組んでおります。文化庁の許可を得るため、二〇二三年度から、主として次の二つの課題を両立できるのか調査中です。それらは、一つ目が、天守の「基礎」の構築が天守台石垣や盛り土等の遺構を保存しつつ行えるのか。二つ目が、安全な天守を建てられるかの検証です。

## 江戸城クイズ②(かわら版第72号9頁)の解答

出題：当会理事 塚本一夫

- [1]「江戸」の地名は、治承4年(1180)に人名「江戸太郎重長」として、ある書物に初めて登場する。その書物とはどれか。  
 ⇒(ウ) 吾妻鏡…鎌倉幕府編纂による歴史書で成立時期は1300年頃。重長は、初め源頼朝の武蔵入国を拒んだが、結局は、隅田川渡河に尽力する。
- [2] 徳川将軍は將軍位を継ぐと、何と呼ばれたか。  
 ⇒(エ) 公方様…將軍に成る前には、徳川宗家を継ぎ上様と呼ばれた。將軍に成っても宗家継承者には違いないが、通常は公方様と呼ばれた。
- [3] 次の徳川將軍のうち、前將軍の長男でない者は誰か。  
 ⇒(エ) 11代家斉…家斉は長男だが父親の一橋徳川治済は將軍ではない。(ア)(イ)(ウ)の順に、父親は3代家光、8代吉宗、9代家重。徳川將軍15人で前將軍の長男はこの3人だけ。
- [4] 徳川將軍の献立に使われなかった食材は、次のうちどれか。  
 ⇒(ア) 若芽…若芽は消化に悪いと考えられていた。因みに肉類では鶴・鴈・鴨の鳥類。兎も獣ではなく、鳥類とみなし食された。
- [5] 江戸城の修繕費用削減の為、8代吉宗は外郭の塀を全て撤去、代わりに植えさせたのはどの植物か。  
 ⇒(ア) 松…松は枝が下がるので、目隠しにうってつけ。また、吉宗は窮民の雇用対策に江戸城お堀の浚渫を実施している。



桜御門にかけられた三種の幔幕



復元された高松城桜御門

# 江戸文化サロン(江戸に学び江戸を楽しむ)

## 「江戸の文化芸能シリーズ」第一回『江戸城落語会』

九月一日、浅草の料亭「茶寮一松」に実力・人気とも当代きつての噺家である古今亭菊之丞師匠をお招きし、会員やお連れの皆様およそ四〇名を前に初めての落語会を開催しました。

師匠の大熱演により、古典落語の「長短」「お菊の皿」「妾馬」

の三席を通じて落語の魅力を十分に堪能できました。終演後は席を宴会場に越し会席料理を味わいながら会員同士の交流を深めました。

落語は一人で複数の役を表現し、身振り手振りだけで演じる高度な話芸として江戸時代から

現代まで発展してきた芸能です。米国にもスタンダードアップコメディなど落語に近い芸能はありますが、座布団に座り右を向いて左を向いてという落語の形は日本独自のものです。

そして落語を支えているのが上野鈴木演芸場、新宿末広亭など

皆様と共に寄席に出かけて落語を楽しんでいきたいと思えます。この「江戸の文化芸能シリーズ」では次回以降「歌舞伎」や「邦楽」などのテーマを取り上げる予定です。(会員・水澤泰三記)

**定員**▼一五名様(先着順)  
**申込み**▼担当木川 電話〇七〇六九八八―六九七五

**名城巡りのご案内**  
**石垣山城と小田原城を巡る旅と講演会**



**日時**▼一月九日(土) 一〇時―一七時

**集合**▼一〇時、小田原市観光交流センター 一階イベントスペース

**内容**▼山本篤志氏(小田原城郭研究会)の講演(六〇分)視聴・昼食後、小田原城と石垣山城を巡ります。

**参加費**(講演+昼食弁当+保険料)▼会員四〇〇〇円、非会員四五〇〇円

**問合せ**▼事務局 電話〇三二六四三三―一八八二



江戸城落語会高座風景



第一回江戸城落語会

ど東京に五軒ある寄席の存在です。コロナ禍では観客数の激減で存続の危機に陥りましたがクラウドファンディングで一億円以上の寄付が集まり、落語の人気の根強さを証明しました。

噺家は寄席に出演することで芸が磨かれていきます。これからも会員の

**「歴史散策シリーズ」第一回**  
**黒田涼講演会&食事会**

**日時**▼一月二四日(日) 一二時―一四時

青山「リストランテ・アクアパッツァ」

**講師**▼江戸歩き案内人 黒田涼氏(当会特別顧問)

**講演**▼新著『日本百城下町 ゆつたり街さんぽ』から黒田さんが選んだ日本の名城と城下町の魅力を語ります。

**会費**▼七〇〇〇円(食事代込み、現地お支払い)

# 黒田涼の江戸⑤ 東京歴史講座 江戸・東京の災害遺構をたどる ⑤

## 計画的に焼かれた東京 縮小された震災復興も仇に

黒田涼  
作家・江戸歩き案内人  
当会特別顧問

二〇一三年の関東大震災一〇〇年を機に振り返る江戸の害遺構シリーズ。五回目は空襲被害です。

### 空襲とは無差別都市爆撃

空襲、という言葉は日本人はみな知っていると思いますが、私はこの言葉にはやや抵抗があります。「空襲」という特別な言葉を使うことで、この本質が頭を通り過ぎていく気がするのです。短くて便利な言葉ですが、「都市へ

の無差別爆撃」と私はなるべく言い換えるようにしています。目立つ死者数は関東大震災も一九四五年の米軍による無差別爆撃も一〇万人規模と同程度に思いますが、東京の破壊度合いは爆撃被害の方がはるかに上です。最も人的被害が出た三月一〇日のいわゆる東京大空襲を手始めに、四月三日の城北空襲、四月一五日の城南空襲、五月二四日の山手空襲と、「きちんと」区域を定めてしらみつぶしに東京を破壊したからです。夜間爆撃のため消火活動はま

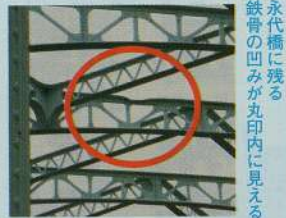
まならず、震災では防火に成功した浅草寺が灰燼に帰したり、皇居宮殿が焼けたりしました。意図的な破壊に対しては、都市はほぼ無力です。ただ後藤新平の壮大な帝都復興計画が全て実現していたら、延焼度合いは少なく、犠牲者は減ったかもしれません。

### いまだに残る橋への攻撃跡

空襲犠牲者の慰霊碑などは都内にあります。ここでは慰霊碑以



多数の弾痕が残る鎌倉橋



永代橋に残る鉄骨の凹みが丸印内に見える



後楽橋の水面から見える貫通跡



表参道の戦災灯籠



言問橋の焼けた縁石



江東区にある東京大空襲・戦災資料センターの展示

外の爆撃の痕跡を、ご紹介いたします。隅田川に架かる永代橋には爆撃跡が残ります。歩道を歩きながら、道路上の骨組みを見てください。真ん中あたりに歪んだ鉄骨があります。焼夷弾の子爆弾が直撃してできた凹みだと言います。

米軍の焼夷弾は重さ二・七キロの鋼製六角柱で、三八本が束になったクラスタ爆弾として投下されました。分離した一本一本は日本家屋の瓦屋根を突き破れるように計算されており、鉄骨に当たるとこのように凹みを作ったのです。

日本橋川を遡った鎌倉橋には機銃掃射の跡が残ります。北東のたもとに解説板があり、周囲の石に多数の穴が空いています。戦争の記憶を残すため、取替えて補修していません。

戦闘機の機銃は敵戦闘機を破壊するためのものであり、地上の人間に向けられるとその被害は悲惨でした。

神田川の後楽橋には、遊覧船に乗らないと見えない被害もあります。路面は修復されましたが、裏の橋板に穴が空いたままなのです。これも焼夷弾の直撃と思われるます。

### ファッションの街に黒い影

ファッションの街・表参道交差点では、山手空襲で多数の人が折

り重なるように焼死しました。石灯籠の土台が欠けているのはその際の火によるもので、黒い汚れはすがりついた人の影だと言います。

浅草の言問橋は震災の教訓で不燃化されていきました。しかしその上に集まった人間は燃えます。橋の石造部分が黒いのは、爆撃時の火災によるものと言います。橋の袂、北西側の隅田公園内には空襲慰霊碑がありますが、そばに焼けた橋の縁石が残っています。

こうした被害の状況は、墨田区、両国の東京都復興記念館でも見ることはできますが、ここは震災の展示が主です。空襲被害に特化した展示としては江東区北砂の東京大空襲・戦災資料センターが一番いいと思います。ぜひ訪れてください。

残念なのはここが民間有志の施設だということ。都は多くの空襲被害者の証言映像などを集めながら、いまだに空襲被害の全貌を公開する施設を作っていません。もうすぐ戦後八〇年です。

自然災害については、地震ははじめさまざまな啓蒙活動が公的に行われています。戦争被害も市民に犠牲が出る点では同じです。しかし戦争は人間の手で防ぐことができます。これが大きな相違点です。戦争被害の全貌を示し、戦争を起こさないための取り組みがもっと必要だと思えます。

# 歴史に残る名城の天守

## 第29回 宇和島城天守

三浦正幸  
広島大学名誉教授  
当会特別顧問

### 新鋭の層塔型天守

現存する宇和島城(愛媛県)

天守は、寛文四く五年(一六六四く六五)に外様大名の伊達宗利が再建した三重三階、層塔型、独立式の二代目天守である。重要文化財に指定されている。

宇和島の伊達氏は仙台の伊達政宗の長子秀宗(豊臣秀吉から「秀」の字を受ける)が仙台藩を継がせてもらえず、元和元年(一六一五)に家康から十万石を与えられたことに始まる。宇和島城はもと板島丸串城といひ、当代一の築城の名手藤堂高虎が初めて自身の居城として慶長元年(一五九六)から築き始めた記念すべき城であった。慶長十三年(一六〇八)の高虎の伊賀伊勢転封により、伊勢津城から交替で入城した富田信高が慶長十八年(一六一三)に改易

となり、その後に入城した伊達秀宗が宇和島城と改称した。典型的な平山城であり、明治以前は海に直面した海城であった。

現存する二代目天守は、三重三階の層塔型の新式天守で、一階は六間(六尺五寸間)四方の正方形平面であって、後で述べた初代天守の規模(一階の大きさと屋根の重数)を正しく受け継いでいる。ただし、間取りと二階・三階の規模や形式は全く相違している。一階は入側の幅を一間半(初代天守は一間幅)とし、身舎は三間四方(十八畳間)の一室(初代天守は八畳間三室ほか)である。入側内の四隅に独立した柱を設けて隅行き梁の途中を支えており、その上に二階の側隅柱が立つ。一階と二階は身舎を同大とし、入側の幅だけで通減する、層塔型三重天守の典型例である。そのため、二階側柱は一階

入側の梁上に渡された柱盤に整然と立てられている。一階身舎の梁は入側梁よりはるかに高い位置に架けられており、層塔型に多い新式の構造である。二階の大きさは一階の四方から半間ずつ通減した五間四方で、入側の幅は一間になる。

三階も四方から半間ずつ通減して四間四方であり、入側はななく、一室になっている。梁間が四間となって構造上で無理が生じたので、途中で梁を支える柱が補加されている。三階には天井を張る。初代天守より通減が小さいので、三階の面積が初代天守の四倍に拡大している。一重目屋根には正面と背面に比翼千鳥破風、側面に千鳥破風、二重目屋根には正面・背面に千鳥破風、側面に向唐破風を設ける。いずれも破風の間はなく、純然たる飾りの破風である。三重目屋根の正面・背面には軒唐

破風を設ける。また、一階正面には唐破風の玄関が突き出し、その下は低い板敷きの式台とする。現在の玄関は幕末十九世紀中期の新造である。

外壁は漆喰の塗籠であり、各階に長押形を造り出しており、格子が高い。一階の格子窓は、本来は半間窓に片引の土戸を建てるべきものであるが、総て一間幅になっており、そこに引違いの土戸を建てる。身舎を三間四方にして、それに合わせて側柱が立てられているので、左右対称に半間窓を配せなかったからである。引違いの土戸では、どちらか一方しか開けられないので不合理であるが、左右対称の美を優先させたものである。窓の格子は極めて太く、射撃の邪魔にならないように、三角形に近い五角形断面としてあり、全国の城の窓格子のなかで最も性能が良い。鉄砲狭間は全くなく、防備性能は概して低い。しかし、三階の軒唐破風の下には横長の排煙窓を設けており、その点は極めて実戦的である。天守の排煙窓は、姫路城・広島城・米子城以外に類例がなく、宇和島城天守を泰平の世の天守の代表例に挙

げるのは正しくない。

また、天守台上の天守外壁の周囲に幅一メートルもの広い犬走が設けられており、正面の玄関や飾りの破風とともに泰平の世の天守の特徴とされている。ところで、現在の天守台石垣は、亀甲積に近い切込接であって、幕末の天守修理の際に新造されたものである。この天守台の石垣には耐用年数の短い砂岩が使われており、寛文新造の天守台石垣(慶長創建時のままだったとすれば、天守台石垣はなく、岩山を削った岩盤)も砂岩だったと推定される。幕末には既に石材が風化して耐用年限に達しており、修理に際して旧天守台を解体せずに、その外側に新たに現在の石垣を積み加えたため、極端に広い犬走が生まれたものと考えられる。

### 風変わりな初代天守

初代天守は築城の名手として誉高い藤堂高虎によって慶長六年(一六〇一)に建てられた。ところが、使われた柱や梁の大半が古材(御殿や寺院本堂を取り壊した古材か)だったので、



柱の半数近くが根継ぎ材(柱の足元を別材で継ぎ足していた)であった。そして、柱や梁の腐朽が早くから進み、耐用年限に達してしまつたので、伊達宗利が藩主だった寛文四〜五年(一六六四〜六五)に現存の天守に建て替えられた。ほぼ半世紀しか耐用年数がなかったのは、天守の歴史上で稀有なことであつた。

初代天守は三重三階の望楼型で、一階は二代目天守と全く同じ六間四方の正方形だった。ただし、正面側に大きな付櫓を伴う複合式天守だったので、それを含めると建築面積自体は大きかった。天守台石垣はなく、現在の天守台のところにあつた岩石の上部を削平して天守を建てていた。関ヶ原の戦い直後には正方形平面の天守は珍しいが、藤堂高虎の好みだったようで、高虎が慶長九年(一六〇四)ころに建てた今治城(愛媛県)の五重五階の層塔型天守も正方形平面で天守台がなかった。

二階は四間四方、三階は二間四方と各階で周囲から一間ずつも通減しているが、その規則正しい通減は層塔型天守に先行する特徴であつた。その著しい通

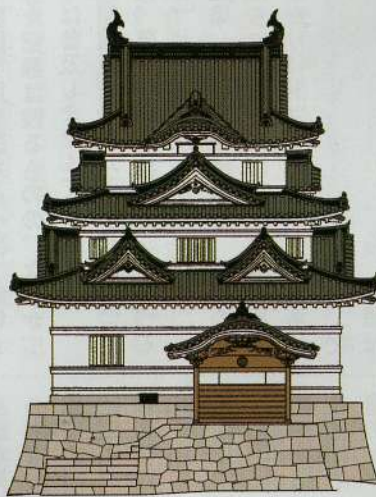
減によって、最上階が二間四方(八畳間に相当)に縮み、天守史上で最小の最上階となつた。

また、二階には三か所、三階には一か所の入母屋造の突出部が非対称に取り付き、三階には廻縁があつて、その複雑怪奇な造形は史上随一であつた。三階の突出部は内部が階段室となつ

ていたと考えられる。三階が小さすぎて階段を設ける余地がなかったたので、やむを得ずに外側に付け足されたらしい。三階の廻縁は雨ざらしだったので、寛文の造替前には完全に腐朽していた。それを考慮してか、二代目天守には廻縁が設けられていない。



宇和島城  
初代天守



宇和島城  
二代目天守

### 続きは動画をチェック!



日本の建築史を専門とする  
広島大学名誉教授/三浦正幸博士の  
江戸城の解説動画をこちらから  
ご覧いただけます。

## 江戸城クイズ③

「江戸城クイズ」第3回です。  
今回は難題です。  
奮って挑戦してください。



江戸城富士見櫓

- 1—明暦の大火で焼失する前の寛永度天守が描かれているとされるのは次のどれか。  
(ア) 江戸名所図会 (イ) 富嶽三十六景 (ウ) 武州豊嶋郡江戸庄園  
(エ) 東海道五十三次
- 2—江戸城内で大名や旗本に、茶の給仕など身辺の世話をした者達の役職はどれか。  
(ア) 納戸方 (イ) 御坊主 (ウ) 奥女中 (エ) 賄方
- 3—将軍家の慶事の際は、町人達も、本丸御殿大広間南庭で催される能に招待されることがあつた。これを何と言ったか。  
(ア) 大入能 (イ) 拝見能 (ウ) 町入能 (エ) 入城能
- 4—5代綱吉は鷹狩を禁止したが、飼育した鷹をどうしたか。  
(ア) 朝廷へ献上した (イ) 殺処分した (ウ) 伝馬町の牢屋に収監した  
(エ) 伊豆七島新島に放した
- 5—徳川将軍でカステラ・羊羹など甘い物に目がなく、30本もの虫歯に悩んだのは誰か。  
(ア) 4代家綱 (イ) 10代家治 (ウ) 12代家慶 (エ) 14代家茂

\*解答は次号でお知らせします。第2回の答えはP5に掲載しました。出題▶当会理事・塚本一夫(江戸文化歴史検定一級/日本城郭検定一級)

# 竹下大学 江戸時代の果物① 開国前後で大きな変化

**開国の前と後では果物も大きく変わった**

日本の歴史の一大転換点といえ、開国から明治維新にかけてです。これ以降、政治や経済は言うまでもなく、肉や乳製品を食べるようになったことで日本人の食生活自体も大きく変化しました。と同時に、野菜や果物だってそれ以前とはまったく違ってよいほど違っていたりするのはです。

**「肉じゃが」を江戸時代に つくろうとしたら**

家庭でつくる和食の代表格「肉



青物づくしの絵（足立区立郷土博物館所蔵）

じゃが」を思い浮かべてみてください。牛肉や豚肉を除いて考えたとしても、江戸時代にあった食材

だけでは果肉の赤い金時人参（京人参）とこんにゃくの煮物にしかなりません。オレンジ色の西洋ニンジンもジャガイモもタマネギもみんな、明治時代になって欧米から導入された野菜だからです。ジャガイモについては飢饉対策で飛騨国や甲斐国など一部で栽培された記録は残るものの、なぜか広くは普及しませんでした。

開国直前の一八五八年（安政五）に、落合芳幾が描いた「青物づくし」という絵があります。ここに登場している農作物は、いまの私

たちにはあまりなじみのないものばかり。トマトもキャベツもあり

ません。でも、当時はこれが身近な食材だったのです。それでは果物についてはどうだったのでしょうか？

「青物づくし」には、ミカン、リ

**江戸時代の果物総論**

江戸時代に最も生産量が多かった果物は柿です。明治時代後半になって温州みかんに抜かれるまで、柿は日本人にとってもっとも身近な果物でした。

開国以前に導入された果物は、ほぼすべてが中国から入ってきています。和のイメージが強いカキもそうですし、モモ、ウメ、ビワ、和リンゴ、甲州ブドウもそうです。ただし、江戸時代のモモも和リンゴもピンポン玉ぐらいの大きさで、あまりおいしいものではありませんでした。ナシだけは日本原産のヤマナシから改良されてきており、メジャーどころでは唯一の純国産果物だといえます。

**紀州みかんと徳川家**

江戸っ子たちが一番気に入っていた果物といえば、紀州みかんで決まりです。紀州みかんは小ミカントも言われる古い品種で、おそらく一世紀頃に中国から熊本県

の八代に入ってきたのだらうとされています。小ミカンはいまの温州みかんよりも二回り以上小さくタネが多いのが特徴です。最初は八代みかんと呼ばれていたのですが、紀伊国で大規模栽培されるようになった以降、紀州みかんと呼ばれるようになりました。

さて、江戸っ子たちはどのぐらい紀州みかんを食べていたと思いますか？

その量は、百万人を超えていた江戸の全住民が、ミカンのシーズン中毎日ひとり一個食べていた分量に相当するほど。これらすべてが、紀州藩から船で江戸まで届けられたのでした。

紀州藩の初代藩主は徳川頼宣で



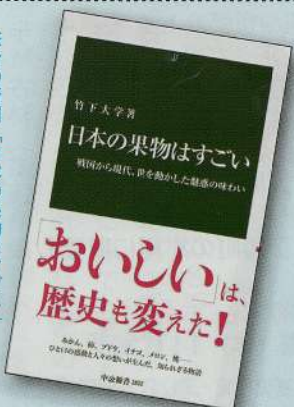
小さな紀州みかんを温州みかんと比べたら (Citrone) 。

す。徳川頼宣は家康の十男で、吉宗の祖父にあたります。平地が少ない紀州藩は米があまりとれず、とても貧しい藩でした。藩の発展のために

業を起こさなければならぬ状況下で、**竹下大学** 品種ナビゲーター 当委員会

頼宣に最も期待されたのがミカンだったのです。急な斜面でも栽培できるみかんの特産品として普及させ、人口の多い大阪や江戸に持っていけば儲かるに違いないと頼宣は考えました。ミカン栽培という新産業の育成に成功したおかげで、紀州藩は豊かになれたのです。

駿府城跡に行ったことがありません。静岡駅のすぐ北にある徳川家康が最後に住んでいたお城なのですけれども、本丸跡地のすぐ脇には、家康が自ら植えたとされる紀州みかんの木がいまも生きて育っているのです。これは和歌山の紀州徳川家から来たもので、家康が將軍の座を秀忠に譲り隠居した時の贈り物のひとつだったのかもしれない。



筆者の新刊「日本の果物はすごい」(中公新書) 書影

# 会員のひろば



◆投稿、提案、  
当会イベント情報などを  
随時掲載します。

落語・歌舞伎などの日本文化の活動  
に携わっているので、江戸城再建に  
も協力したい

水澤泰三(神奈川県)

観光産業は今後の日本の主力産業  
であり、江戸城再建はこの分野の発  
展に大きく貢献するものと考えま  
す。個人的には落語・歌舞伎など日  
本文化の維持・発展に役立つ活動を  
しており、この関連で会にご協力で  
きればと思います。



## 江戸城天守を再建する会 入会案内



367年前に焼失した江戸城天守を、  
東京のシンボルとして甦らせたい。  
そんな思いを共有する人たちが集う  
NPO 法人です。2006年NPO法人設立。  
当会主催の各種イベントや講演会のご案内を  
するほか、会報「かわら版」(年4回)を  
お届けします。

会 長：太田資暁 (太田道灌公18代子孫)  
理事長：島田昌幸 (テレビ東京顧問)  
年会費：正会員 (個人)10,000円  
正会員 (法人)100,000円  
賛助会員 (個人)3,000円  
賛助会員 (法人)30,000円

### 入会手続

- 1 ホームページ(クレジットカード)
- 2 ゆうちょ銀行・払込取扱票
- ▶詳しくは当会事務局へお問合せください。

## 事務局 からの お知らせ



「**請願署名**」に  
**ご協力ください**

一万筆の請願署名を今年度の目標  
としています。

会員の皆様には、「ご家族、ご友人  
の皆様にも、この請願署名へのご協  
力をお願いしていただき。

### 新規会員の勧誘にご協力を

当会の活動は主として正会員、賛  
助会員の会費によって運営されてい  
ます。本年も新入会員二〇〇名を目  
標としています。「ご協力ください」

### 住所変更届けのお願い

ご住所・電話番号などが変更した  
場合、ファクスや電話で早めにご連  
絡ください。会からのお知らせがな

かったりします。

### メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをお持ちの方は事  
務局にメールをお送りください。イ  
ベント等の情報をお届けします。

### 会費納入のお願い

それぞれの会員の皆様のご入会前  
月に次年度の「会費納入のお願い」  
をお送りしています。「ご協力のほど  
お願い申し上げます」

### 年会費納入法



◆年会費カード決済  
会費納入や寄付金の決済は、クレ  
ジットカードにも対応しています。  
カード決済ご希望の方は、当会ホー  
ムページからどうぞ。

自動継続をご希望の方は、HPの  
「カードによる継続会費のお支払い」  
からお手続きください。

### ◆年会費自動払込(ゆうちょ銀行)

当会では、ゆうちょ銀行口座から  
の年会費自動払込を行っています。  
ぜひご協力ください。「ご希望の方は  
事務局までご連絡ください」

### 認定NPO法人の当会への 寄付金は 税の控除が受けられます。

優遇措置を利用して  
ご寄付にご協力ください。

### 新規入会の皆様、 歓迎します



※「かわら版」への  
投稿、提案、  
お問合せは、  
事務局宛に  
郵便・FAXまたは  
メールにて  
お願いします。



【事務局】  
〒101-0065  
東京都千代田区西神田2-5-7-505  
E-mail=info@npo-edojo.org  
事務局長 / 浅井純一、山本りか